

令和2年10月23日

ご入居者様、ご家族様、関係者様各位

一般財団法人 安寿苑
ローズヴィラ水戸
理事長 照沼秀也

新型コロナウイルス感染症の収束についてのご報告

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当苑の運営につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたびは、新型コロナウイルスの感染による集団発生により、ご入居者様をはじめ多くの皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしたこと、深くお詫び申し上げます。

8月より当苑における、新型コロナウイルスの感染者は、ご入居者様6名、職員5名の計11名を確認致しました。その間、濃厚接触の疑いのあるご入居者様と職員に対してはPCR検査を実施し、保健所の指導のもと、感染拡大の防止に努めました。その結果、最後の感染者を確認してから4週間が経過したこと、そのあいだ新たな感染者が確認されていないことから、10月23日をもって、当苑における感染症の拡大は抑えられたものと判断致しました。

感染の拡大が続く中、行政機関や多数の企業・団体様より、医療物資をご寄付いただきました。当苑へのご配慮、お心遣いにつきまして、役職員一同心より感謝申し上げます。

皆様には、ご不安とご心配をおかけしましたことを反省するとともに、あらためてお詫び申し上げます。当苑と致しましては、感染が拡大したことを重く受け止め、今後再発のないよう感染対策を徹底して参りますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具